

様式第1号

一部繰上償還申出書

一部繰上償還予定年月日
A ○○年 ○月 ○日

職 員 番 号
9 9 9 9 9 9

一部繰上償還する貸付種別 (○で囲む)	貸付番号	貸付年月日	区 分	未 償 還 元 金	一 部 繰 上 償 還 額	一 部 繰 上 償 還 後 の 償 還 回 数
一般・災害・医療・ 教育・結婚・葬祭・ 住宅 ・住宅災害・ 介護構造	999999	○○・○・○	毎月償還	① 6,528,716 円	② 500,000 円	③ 310回
			ボーナス償還	④ 5,814,673 円	⑤ 1,000,000 円	⑥ 40回
			計	円	円	
一般・災害・医療・ 教育・結婚・葬祭・ 住宅・住宅災害・ 介護構造		・ ・	毎月償還	円	円	回
			ボーナス償還	円	円	回
			計	円	円	
一般・災害・医療・ 教育・結婚・葬祭・ 住宅・住宅災害・ 介護構造		・ ・	毎月償還	円	円	回
			ボーナス償還	円	円	回
			計	円	円	

給 料 月 額	給料月額×3/10	給料月額×6/10	一部繰上償還時の償還猶予額
⑦ 377,416 円	113,224 円	226,448 円	⑧ 76,929 円

借受中の貸付金の一回あたり償還額

種 別	一般貸付け	特別貸付け	住宅貸付け	住宅災害貸付け	介護構造部分の 貸 付 け
毎月償還の額	13,977 円	円	25,643 円	円	円
ボーナス償還の額	円	円	136,950 円	円	円

教育貸付け	災害貸付け	医療貸付け	結婚貸付け	葬祭貸付け	計
円	円	円	円	円	39,620 円
円	円	円	円	円	136,950 円

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を一部繰上償還し、繰上償還後の償還回数を上記のとおりとしたいので申し出ます。

公立学校共済組合島根支部長 殿

令和 ○○年 ○月 ○日

	所属所名 ○○小学校	TEL 9999-99-9999
申出者	所属住所 〒○○○-○○○○ ○○郡 ○○町 ○番地	
	氏 名 共 済 公 子	TEL 9999-99-9999
	住 所 〒○○○-○○○○ ○○郡 ○○町 ○番地	

全額繰上償還申出書

全額繰上償還予定年月日
A ○○年 ○月 ○日

職員番号
999999

全額繰上償還する貸付種別 (○で囲む)	貸付番号	貸付年月日	区分	未償還元金 (○○年 ○月 現在)
一般・災害・医療・ 教育・結婚・葬祭・ 住宅・住宅災害・ 介護構造	999999	○○・○・○	毎月償還	①⑧ 6,528,716 円
			ボーナス償還	④⑧ 5,814,673 円
			計	円
一般・災害・医療・ 教育・結婚・葬祭・ 住宅・住宅災害・ 介護構造		・	毎月償還	円
			ボーナス償還	円
			計	円
一般・災害・医療・ 教育・結婚・葬祭・ 住宅・住宅災害・ 介護構造		・	毎月償還	円
			ボーナス償還	円
			計	円
一般・災害・医療・ 教育・結婚・葬祭・ 住宅・住宅災害・ 介護構造		・	毎月償還	円
			ボーナス償還	円
			計	円
一般・災害・医療・ 教育・結婚・葬祭・ 住宅・住宅災害・ 介護構造		・	毎月償還	円
			ボーナス償還	円
			計	円

公立学校共済組合貸付規程第16条の規定に基づき、借受中の貸付金を全額繰上償還したいので申し出ます。

公立学校共済組合島根支部長 殿

令和 ○○年 ○月 ○日

申出者	所属所名 ○ ○ 小学校	TEL 9999-99-9999
	所属住所 〒○○○-○○○○ ○○郡 ○○町 ○番地	
	氏 名 共 済 公 子	TEL 9999-99-9999
	住 所 〒○○○-○○○○ ○○郡 ○○町 ○番地	

「一部繰上償還申出書」及び「全額繰上償還申出書」の記入例

記入例	説明
A	繰上償還金の振込予定日を記入。(繰上償還月の15日まで。15日が休日の場合は、前営業日)
①・④	貸付決定時などに共済組合から送付された償還表から繰上償還する月の未償還元金を記入
②・⑤ (一部繰上のみ)	<p><毎月償還のみの場合> ②は10万円以上で1円単位の金額となる。</p> <p><ボーナス併用償還の場合> 繰上償還金額(20万円以上)の2分の1以上を⑤へ充て、1円単位の金額となる。 ただし、⑤はボーナス分の未償還元金を全額返済する場合は全額を記入する。</p>
③・⑥ (一部繰上のみ)	<p>未償還回数の範囲内で希望回数を再設定。未償還回数は償還表から(当初の償還回数-既償還回数)で求める。なお、未償還回数を増やすことはできない。</p> <p><参考> 一部繰上償還後の給料及びボーナスから返済する毎月償還額及びボーナス償還額は、下記のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月償還額 = (①-②) × ③の回数に対応する賦金率 (端数四捨五入) ・ボーナス償還額 = (④-⑤) × ⑥の回数に対応する賦金率 <p>※繰上月を貸付月と読み替えてください。(端数四捨五入)</p>
⑦ (一部繰上のみ)	<p>給料月額は、現に発令されている給料(教職調整額及び給料の調整額を含み、給料カット後の額)</p> <p>申出書に給料月額の確認できる書類(給与明細の写し)を添付すること。</p>
⑧	育児休業などにより償還猶予を受けている償還金がある場合は、その額も繰上償還額に含む